

映画「国宝」で人気沸騰中の歌舞伎界から歌舞伎役者 八代目市川門之助氏と、「国宝」の原作監修 児玉竜一教授をお迎えしての豪華な対談！市川門之助といえば世話物から時代物、スーパー歌舞伎まで欠かせない存在です。その門之助氏がライフワークと語る「ハワイ歌舞伎」。それは、遙かハワイの地で移民たちの手によって誕生し、時を経てハワイ州立大学の教授・学生たちに受け継がれている、日本とハワイの歴史上貴重な英語の歌舞伎です。ハワイ歌舞伎と出会いその指導に情熱を注ぐ門之助氏と、歌舞伎を知り尽くした児玉竜一教授の息の合ったお話をうかがう、特別なひとときを…



ハワイでの歌舞伎指導風景

市川門之助氏 歌舞伎役者

1959年生まれ。七代目市川門之助の長男。69年2月歌舞伎座で二代目市川小米を名のり初舞台。90年12月八代目市川門之助を襲名し名題昇進。老若男女、庶民から高貴な人物、さらには超人間的な存在まで幅広い役柄を演じ分ける芸域の広さは随一。貴公子を思わせる高貴な顔立ちと大らかな芸風、年を重ねて渋みを増した演技が歌舞伎ファンを魅了する。

★受賞★1972年4月『一谷嫩軍記』で国立劇場奨励賞。90年歌舞伎座奨励賞。2025年9月新国立劇場9月歌舞伎公演『仮名手本忠臣蔵』で優秀賞。伝統歌舞伎保存会会員。

児玉竜一氏 歌舞伎学会会長

早稲田大学卒業後、同大学助手、東京国立文化財研究所、日本女子大学を経て早稲田大文学部教授。

早稲田大学演劇博物館館長。

専門は歌舞伎研究と評論。歌舞伎学会会長。吉田修一著『国宝』原作の監修と映画の時代考証を務める。

朝日新聞の歌舞伎評でもおなじみ。

日時：2026/7/8(水) 13:15～15:00 頃 (受付開始 12:45)

場所：国際文化会館講堂 〒106-0032 東京都港区六本木5丁目11-16
☎ 03-3470-4611

会費：8,000円

*ご寄付が含まれております

*ティータイムにお飲み物とケーキをご用意しております

お申込み：6/25まで

*会場の規定により7月1日以降キャンセル料を頂戴致します



<https://jiwa.or.jp/>

会長 式部真知子